

地域連携推進会議 議事録（報告書）

事業所名 グループホーム ひまわり

種 類 共同生活援助

開催日時 令和8年3月29日（日）14:00～15:00

出席者

入居者の代表	1名	地域住民の代表	1名(服部地区)
家族の代表	1名	事業所職員	1名(管理者)

◇出席者による事業所内見学

建物内を見ていただきながら、日常の過ごし方や設備等の説明を行う。

◇別紙レジュメを基に会議進行

- ・会議開催/構成員による訪問の目的について

事業所と地域との連携により、以下の目的を達成するために実施

- ① 地域との関係づくり
- ② 地域の方への事業所や利用者に関する理解の促進
- ③ 支援の質と透明性の確保
- ④ 利用者の権利擁護

→ 開催することでグループホームの在り方について、理解を得る一歩となった。

- ・事業所の概要について

別紙資料（チラシ等）を用いて、事業内容/定員/対象者/活動内容等の説明を行う。

- ・入居者生活状況

別紙資料を配布し、入居者の生活状況や経過(変化)の説明を行う。

・その他（意見交換等）

① 入居状況は？

→現在1名の入居。営業活動を行いながら、入居に向けた取り組みを行っている。

② 休みの日はどのように過ごすのか？

→在宅での過ごし方をベースとしている。その中で利用者様自身にとって何が良いのか？を第一に考え、ご家族の要望も踏まえた上で余暇活動のスケジュールへと繋げている（例：ご家族と外出等）。

③ 面会、外出、外泊の要望がある場合の対応は？

→基本、可能としている。ただし、利用者の状態や感染状況によっては時期を見合わせていただくようにしている。